

令和6年度 自己評価・学校関係者評価報告書

令和 7年 1月15日

学校法人頭陀寺学園 すだじこども園

参加者：他園施設長、臨床発達心理士、元幼稚園教諭、保護者代表、園長、副園長

1. 本園の教育目標

明るく たくましく 賢く 感性豊かな子 の育成

2. 本年度重点的に取り組む目標・計画

- ①コスト意識
- ②行動の整理
- ③虐待について

3. 評価項目の達成及び取り組み状況

	評価項目	評価	取り組み状況
1	SDGsの観点から、コスト意識を常に持ち節約（節水・節電など）に努めているか。また、業務（記録・書類作成や準備作業など）の効率化に努めているか。	B	光熱費の高騰により、節約に努めてきた。しかし、まだまだ意識が低く今後もSDG'sを含めて考えていきたい。また、業務についても優先順位を考えてに効率化に努めていきたい。
2	1日の業務開始時に、その日にすべきことを把握して、実行しようと努めているか。	B	その日にすべきことを、タスク管理を用いて行ったが、日々の業務に追われることが多かったように感じる。
3	虐待の種類や対応手順を理解しているか？また、不適切な発言・行動をしないようにしているか。	A	虐待の種類や対応手順など研修を通じてまなぶことができた。また、不適切な発言・行動についても学ぶ機会を設けた。

評価（A…十分に成果があった B…成果があった C…少し成果があった D…成果がなかった）

4. 総合的な評価結果

評価	理 由
B	今年度は、風通しの良い組織を作ることに努めてきた。そのため、先輩後輩に関係なく、保育などについて、お互いの意見交換はできたように感じる。

評価（A…十分に成果があった B…成果があった C…少し成果があった D…成果がなかった）

5. 今後取り組む課題

	課 題	具体的な取り組み方法
1	理念・方針について	園の教育理念、方針、目標（めざす子ども像、教職員像）の理解に努めているか。
2	新しい考えの受容	新しい考え方や方法を、前向き・積極的に受け止める姿勢を持てるよう、努力しているか。
3	整理整頓	与えられた範囲だけでなく、共用部分についても、積極的に整理整頓をするとともに、使用した物は、元の（定められた）場所に必ず戻しているか。

6. 学校関係者評価委員会の評価

評 価	田んぼ、畑や動物など様々な自然環境の中で保育が繰り広げられている。今後も五感を使った保育を重視してほしい。設備面では20年以上が経過しているため、修繕する箇所も出てくると思う。そのため、引き続き、安全・安心の環境を提供できるようにしていきましょう。
A	